



2019年10月31日

各位

会社名 株式会社ダイショー
代表者名 代表取締役会長 松本洋助
(コード番号 2816 東証第二部)
問合せ先 経営企画室・広報室 森健一郎
(TEL 092-611-9340)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,400	百万円 280	百万円 280	百万円 170	円 銭 17.61
今回修正予想(B)	10,000	110	170	100	10.36
増減額(B - A)	400	170	110	70	
増減率(%)	3.8	60.7	39.3	41.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	9,875	198	209	125	13.04

2. 2020年3月期通期業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,000	百万円 800	百万円 800	百万円 500	円 銭 51.80
今回修正予想(B)	21,000	510	570	360	37.30
増減額(B - A)	1,000	290	230	140	
増減率(%)	4.5	36.3	28.8	28.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	20,572	506	523	326	33.82

3. 修正の理由

第2四半期累計期間におきましては、業務用調味料の伸長、小売用新製品による売上牽引により、売上高は前年より伸長したものの、7月の長梅雨による気温低下や日照不足、台風の襲来等による天候不順に加え、9月も真夏日を各地で観測するなど、天候の影響による厳しい状況が続き、当初予想を下回る見通しとなりました。

また、売上高が予想数値を下回ったことに伴い、営業利益、経常利益、四半期純利益につきましても、当初予想を下回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、消費税増税による個人消費の冷え込みや台風被害による影響等の天候要因により、市場環境の先行き不透明感が残るなか、当第2四半期累計期間の業績予想を踏まえて、上記のとおり修正いたしました。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上